

Les Essences
de Diptyque

DIPTYQUE

PARIS

Les Essences de Diptyque (レゼサンスドゥディプティック) 自然の宝物を称える香りの冒険物語

Diptyqueは創業以来、常に尽きることない美と詩趣の源である自然からインスピレーションを得てきました。野生の自然から人間が手をかけた自然まで、それぞれの要素の官能的で夢のような次元を称え、嗅覚と視覚の世界に命と感動を吹き込んでいます。

メゾンはLes Essences de Diptyque (レゼサンスドゥディプティック)とともに、新たな香りの章を開きます。5種類のオードパルファンからなるこのコレクションは、サンゴ、マザーオブパール、バーク、睡蓮、砂漠のバラといった心を魅了するかけがえのない存在でありながら、人には感知できない香りを持つ自然の宝物にオマージュを捧げています。Diptyqueの友人である調香師たちの創造性と嗅覚における専門知識を結集し、Diptyqueが厳選した自然からの宝物に想いを馳せることで掻き立てられるさまざまな感情や感覚を香りでも再現しています。



アーティストたちが 手掛けた香りの作品

1968年以来、Diptyqueのフレグランスは嗅覚と視覚が結びついた作品であり、多くのクリエイターたちと共に生み出されてきました。Diptyqueの3人の創業者たちが、彼らの自然や旅の思い出を香りで表現し得たのは、何よりもまず調香師たちの協力があったからです。創業者の3人は、デッサンや図案でこれらの作品を表現し「香りの風景」と呼びました。それは本能的、感覚的、独創的なビジュアルアプローチであり、Diptyqueが60年以上にわたり完全に自由な姿勢と創作によって守り続けているサヴォアフェール(職人技)なのです。

Les Essences de Diptyqueはこの創造的な伝統を継承し、調香師とデザイナーのサヴォアフェールを融合させることで、嗅覚と視覚によるポジションを提供し、イメージーションとあらゆる感覚を魅了します。このコレクションのためにDiptyqueは、長い時を経て友好関係を築き上げてきた偉大な調香師たち、Fabrice Pellegrin(ファブリス・ペルグラン)、Alexandra Carlin(アレクサンドラ・カーリン)、Nathalie Cetto(ナタリー・セト)、Olivier Pescheux(オリヴィエ・ペシュエ)に声をかけました。調香師たちそれぞれに、これらの自然からの宝物を表現する香りの構成を自由に想像してもらいました。

調香師たちは香料を選ぶ際に細心の注意を払い、常に卓越した香りの品質を保つ原料を厳選しました。天然原料それぞれの原産地とトレーサビリティが保証され、Diptyqueの卓越性に対するコミットメントを具現化しています。

アイルランド人アーティストNigel Peake(ナイジェル・ピーク)は、このコレクションのためにメゾンの伝統に合わせ、リアリズム(写実主義)とイメージーションの間で絵画的な構成をデザインしました。彼は作品を通して、私たちを取り囲む世界の不思議を解き明かし、私たちを本質的で詩情豊かな自然の発見へと誘います。それはメゾンの詩情豊かなエスプリの根底へのイメージーションの旅とも言えます。紙に描かれた水彩の鮮やかな色調によって、Nigel Peake(ナイジェル・ピーク)はコレクションにインスピレーションを与えた自然のあらゆる要素を繊細なタッチで表現しています。陰影や単色で描かれたこれらの要素は、アーティストの筆によって姿を表します。水彩の色合いとは対照的に、ボトルに描かれたブラックのラインは、より繊細で抽象的な解釈が施されガラスに浮き彫りになります。これらのデザインは、それぞれの要素を最も本質的なフォルムとピュアな表現に仕上げています。



新しいデザインの Diptyqueのボトル

新しくもクラシックなボトル: Diptyque創業初期のオリジナルボトルにインスピレーションを得て、現代的に再解釈されたボトルは、メゾンを象徴するオーバルがガラスに浮き彫りになり、ボトルの裏に刻まれたNigel Peake(ナイジェル・ピーク)のイラストを彩る窓になっています。それぞれのボトルの上部には球状のアルミニウム製キャップが取り付けられ、ブラックの色味がガラスのクリスタルのように透明な色合いとのコントラストを描き、ボトルに浮き彫りであしらわれた装飾的なデザインに呼応しています。素材とフォルムの相互作用が、このフレグランスをシンプルで洗練されたものへと昇華させます。この魅力的な新しいボトルをデザインするために、Diptyqueは環境への配慮にも注意を払い、ボトルはリサイクル素材から作られており、ボックスは軽量で、それぞれのフレグランスには付属する再生コットンを使用した色付きのポーチが付いているため、どこへでも持ち運ぶことができます。

Les Essences de Diptyqueは、自然への賛歌であり、それぞれの要素のスピリットがかけがえのない宝物のようにボトルに詰め込まれています。この詩情豊かで多感覚的なコレクションは、現実と想像の世界の境界を取り払い、最も感覚的な香りの体験を提案します。

CORAIL OSCURO(コライユ オスクロ)

ALEXANDRA CARLIN(アレクサンドラ・カーリン)作

香りのグループ:ミネラルフローラル

ヴェネツィアのラグーンでは、光と影が交差し広大なサンゴ礁の息をのむような朱色のマントが海底を覆い尽くし、魅惑的な光景を作り出しています。驚くほど美しい本物の海の花のように、サンゴの赤い枝が潮の流れのリズムに合わせて揺れ動きます。このイメージは、Diptyqueの創業者たちにとって大切な地であったヴェネツィアのエスプリを連想させます。ヴェネツィアは彼らにとって、遠く離れた土地への旅のきっかけになることの多い地でした。Corail Oscuro(コライユ オスクロ)の名前の由来は、海底の暗闇とそこに生きるサンゴの鮮やかな色合いとのコントラストから名づけられたもので、カラヴァッジョやティツィアーノといったルネッサンスの巨匠たちに愛されたキアロスクーロ(明暗のコントラスト)という芸術技法から着想を得ています。このフレグランスは、調香師Alexandra Carlin(アレクサンドラ・カーリン)の創作によるもので、ブルボンローズのアブソリュートとマンダリンの清らかな瑞々しさが溶け合い、温かみのあるソルティミネラルアコードがこの海の生物の真髄を表現しています。

「塩分、そしてサンゴ礁の火のような赤い色を連想されるものにしたいと思いました。さらに太陽の光に照らされた空と海の暗闇の間に揺れる石のような、ミネラルの花の起伏も表現したいと思いました」

スリーブの白い紙の上には、Nigel Peake(ナイジェル・ピーク)が繊細な水彩画で表現した鮮やかな赤いサンゴが、海洋動物を守っているラグーンの底に生い茂る木々のように描かれています。

— フォーカスする原料:マンダリン

マダガスカルの地元コミュニティによって果皮から栽培されているマンダリンは伝統的な方法により100%手作業でプレスされています。このユニークなエッセンスを得るために機械による抽出は一切行われおらず、完全にトレーサブルで、生物分解性、再生可能なエッセンスです。



LUNAMARIS(ルナマリス)
FABRICE PELLEGRIN(ファブリス・ペルグラン)作
香りのグループ:スパイシーアンバー

マザー オブパールは貝殻の隠された凹みの中で形成され、その妖艶な魅力は輝きとさまざまに変化する虹色のような色合いに由来します。純粋さとエレガンスの象徴としてのマザー オブパールは、見惚れるような輝きを放ちます。Lunamaris(ルナマリス)と言う換気力に富んだ名前は、マザー オブパールを讃えたもので、その繊細なきらめきは海の水面に浮かぶ月を連想させます。調香師 Fabrice Pellegrin(ファブリス・ペルグラン)が創作したこのフレグランスは、シスタスの鮮やかな甘美さがピンクペッパーのスパイシーアクセントと溶け合い、まるで虹色の表面で色彩が踊っているかのように漂います。インセンスの繊細なノートが、ミネラルの瑞々しさと包み込むような温もりを呼び起こし、力強くも繊細な香りのフレグランスが誕生しました。

「フレグランスで、マザー オブパールに輝く色合いを再現したいと思いました。この視覚効果を香りですすむために、厳選した原料を組み合わせ構成しています。原料のそれぞれがその持ち味を発揮することで、シルクのようなニュアンスの輝くような特徴を生み出しています。それは、カラフルでスパイシー、弾けるような印象のピンクペッパー、インセンスのピュアな樹脂のノート、シスタスのアンバーのような温かみで表現しています」

Nigel Peake(ナイジェル・ピーク)が何度も筆を走らせて描いたイラストは、マザー オブパールに柔らかな繊細な深みを想起させます。スカイブルーからパステル調の赤みを帯びたモーブの組み合わせがマザー オブパールに輝く色合いを反映し、夢の世界へと誘います。

— フォーカスする原料:シスタス

このシスタスは、30年以上前からアンダルシアの地元の生産者たちによって栽培されており、自然のサイクルと調和した持続可能な収穫サイクルに従っています。何年もの間、シスタスの畑は休耕地としてそのままにされ、土壌に小低木が自然に生える時間が与えられます。収穫する者たちが、短い枝からの収穫を避けることで、再成長を自然に促し、時間と忍耐を必要とする製品への持続可能なアプローチが可能となります。



BOIS CORSÉ(ボワ コルセ)、
NATHALIE CETTO(ナタリー・セツト)&OLIVIER
PESCHEUX(オリヴィエ・ペシュエ)作
香りのグループ:アンバーウッディ

森の曲がりくねった林道で、樹皮は木々を包み込む丈夫な保護膜であり、時の流れや自然現象の攻撃から木々の中心部を保護しています。Bois Corsé(ボワコルセ)は、自然のパワーと回復力を体現する生命維持に不可欠な樹皮を称えています。この名前は、樹皮とコーヒーの芳醇な趣にインスピレーションを得たもので、その深みを連想させます。Nathalie Cetto(ナタリー・セツト)とOlivier Pescheux(オリヴィエ・ペシュエ)が創作したこのフレグランスは、森とその森の秘められた小道の探索へと誘います。トンカビーンズの包み込むように柔らかな趣とサンダルウッドエッセンスのミルクィな滑らかさが調和し、このウッディ系フレグランスは、唯一無二の深みのある香りを表現します。構成は、ブラックコーヒーのフルボディノートを中心に、滑らかさを纏ったビターテイストが生き生きとした樹皮の感触を反映しています。

「Bois Corsé(ボワコルセ)の製作にあたり、私は自然のありのままの美しさからインスピレーションを得ました。木の質感、特に不規則であるにもかかわらず、手触りの良い樹皮のごつごつとした質感に注目しました」 Nathalie Cetto(ナタリー・セツト) スリーブの白い紙に描かれた不規則なかたちは、互いに共鳴し合いながら全体を形成し、樹皮に覆われた一本の木のような印象を与えています。Nigel Peake(ナイジェル・ピーク)は、温かみのあるブラウンのトーンで、ごつごつとした樹皮の質感とその視覚的な側面を描き、私たちを楽しませます。

ー フォーカスする原料:サンダルウッド

アボリジニのコミュニティの土地で成長するオーストラリア原産のサンダルウッドは、アボリジニの利益を守る財団と協力して栽培されています。毎年、新しい木々が植樹され、古くからの資源の再生が保証されます。この生産から得られる収入は、その自然の生態系を積極的に管理するために使用されます。





LILYPHÉA(リリフェア)、
NATHALIE CETTO(ナタリー・セツト)
& OLIVIER PESCHEUX(オリヴィエ・ペシュエ)作
香りのグループ:グリーンアンバー

印象派の絵画を香りで解釈したようにLilyphéa(リリフェア)は、睡蓮の詩を表現しています。池の底から伸びるこの壮麗な自然の産物は、その美しさを余すことなくこの世の中に明かし、官能的で柔らかい質感を体験させるように手招きします。クロード・モネの壮大な睡蓮の絵とその英語名「water lily」にインスピレーションを得たこのフレグランスは、透明な水面に浮かぶバレエを踊っているように優雅な睡蓮を連想させます。Nathalie Cetto(ナタリー・セツト)とOlivier Pescheux(オリヴィエ・ペシュエ)の二人の調香師たちが入念に作り上げたこの香りの構成は、カルダモンの弾けるような瑞々しさがバイオレットリーフとともに、マダガスカル産バニラの鮮やかな甘美さと溶け合います。

「Lilyphéa(リリフェア)の創作の中で、私は睡蓮の葉に注目しました。葉は緑色で、ハリがあり生き生きと滑らかであると同時に、柔らかくそして厚く樹液に満ちています。このグリーンノートのエネルギーを保つ一方で心地よいものとするために、ガルバナムエッセンスのうっとりとした側面と、バイオレットリーフの樹液のような質感でコントラストを描き、マダガスカル産バニラのアブソリュートやその温かみのある甘美さと結び付けました」
Nathalie Cetto(ナタリー・セツト)

Nigel Peake(ナイジェル・ピーク)がデザインしたブルーグリーンの睡蓮のイラストをあしらったスリーブは詩趣溢れる気まぐれな旅へと誘います。

— フォーカスする原料:バニラ

このマダガスカル産バニラは、エコサート認証を取得しかつ責任ある方法で調達されたもので、農家と直接やりとりすることで完全にトレーサブルです。また植え付け、乾燥、村民のための農村開発へのアドバイスを提供し、教育や食糧の安全保障といったさまざまなプログラムが設けられています。

ROSE ROCHE(ローズ ロッシュ)

FABRICE PELLEGRIN(ファブリス・ペルグラン)作

香りのグループ:シトラスフローラル

広大な砂漠には、砂漠のバラと呼ばれる結晶が存在し、その花びら1枚1枚が自然の力強さとはかなさを明らかにします。Fabrice Pellegrin(ファブリス・ペルグラン)はRose Roche(ローズ ロッシュ)のエッセンスを植物とミネラルの繊細な融合として考案しています。中東を思わせる香りで好奇心を掻き立てるこのフレグランスは、風が作り上げた幽玄なローズを独自の解釈で表現しています。レモンのはっきりとした黄金に輝くようなノートがセンティフォリアローズの花びらを照らし、ミネラル感のあるパチュリがうっとりするような深みを添えています。こうしてエンドレスに続く残り香が生まれ、それはまるで砂丘に吹く風が描く足跡のようです。

「この作品は、時間の経過とともに砂漠の砂を驚くほど正確に形作る風からインスピレーションを受けています。私は、砂粒のミネラル感と熱気を感じるフレグランスを通して、砂漠に吹く風の自然の力による熱を呼び起こしたいと思いました。そして柑橘類の鮮やかな明るさとパチュリの陰影のある深いノートの間に対比を描く、ローズのフローラルフレグランスを創りました」

Nigel Peake(ナイジェル・ピーク)がスリーブに描いた繊細なラインの水彩画は、砂漠の美しさと優雅さを連想させるバラ色と砂の色の無限のグラデーションを表現しています。

ー フォーカスする原料:レモン

イタリアで「小さな庭」と呼ばれる個人農園で栽培されたシチリア産とカラブリア産のレモンは、イタリアの家族の伝統だけでなく、時の流れをも物語っています。手作業で摘みとられたこれらの果実の中でも外見が不揃いなものは、人々から敬遠されてしまいますが、代わりにその良質な香りが活用されています。火山性地域の恩恵を受けて育ったこの果実はレモンのユニークな特徴を備えています。





Les Essences de Diptyqueは、現実と夢の世界の岐路に立つ自然界の光景や香りに驚嘆する機会を与えます。このコレクションでは、100mlサイズとギフトやコレクションを体験するのに最適な10mlのミニサイズが5本セットになった限定版ディスカバリーセットが登場し、8月30日(金)より一部DIPTYQUEブティックと公式オンラインストアにて先行販売されます。また9月3日(火)より取り扱いDIPTYQUEブティックを拡大して販売します。

2024年8月30日(金)先行発売 取扱ブティック
青山、京都BAL、公式オンラインストア

2024年9月3日(火)発売 取扱ブティック
青山、GINZA SIX、六本木、丸の内、渋谷スクランブルスクエア、二子玉川、
そごう横浜、Newoman 横浜、伊勢丹新宿、京都BAL、仙台藤崎、
公式オンラインストア

オー ド パルファン Corail Oscuro (コライユ オスクロ) 100ml - ¥47,410
オー ド パルファン Lunamaris (ルナマリス) 100ml - ¥47,410
オー ド パルファン Bois Corsé (ボワ コルセ) 100ml - ¥47,410
オー ド パルファン Lilyphéa (リリフェア) 100ml - ¥47,410
オー ド パルファン Rose Roche (ローズ ロッシュ) 100ml - ¥47,410
Les Essences de Diptyque(レ ゼサンス ドゥ ディプティック)
デイスカバリーセット 5×10ml - ¥30,140

商品のお貸出しに関するお問い合わせ先
HIRAO INC - T. 03-5771-8808
掲載に関する読者お問い合わせ先
Diptyque Japan 株式会社 - T. 03-6450-5735

@diptyque #diptyque #diptyqueparis



diptyqueparis.com

Diptyque - 5, avenue de l'Opéra Paris 1^{er} - France

DIPTYQUE
PARIS